

# 笑顔いっぱい 阿村っ子



上天草市立阿村小学校  
学校だより  
第8号  
R3.6.22（火）  
文責 坂本和子

前号で、6月の「心のきずなを深める月間」についてお知らせしましたが、6月は〇〇月間、〇〇週間が多い月です。調べてみましたら、政府広報に載っているだけでも〇〇月間は10、〇〇週間は13もありました。その中で、特に学校でも取り組んでいるものをお知らせします。



## 歯と口の健康週間 6/4～10



私が子供の頃は、「六（む）四（し）」に因んで6月4日に「虫歯予防デー」が実施されていきました。2013年に、歯だけでなく口腔全体の健康増進を目的とするため、現在の名称になったそうです。

学校では、学校歯科医の先生に歯科検診をしていただき、ご家庭に結果をお渡ししました。養護の立田先生が歯磨き指導を行い、家庭での歯磨きカレンダーも配付しました。ご協力ありがとうございました。学級活動では歯の成長段階にあわせ、歯と口の健康に関する学習を、担任と養護のTT指導で行いました。



### 2年 学活

### 「次々に生える大人の歯」



低学年は歯の生え変わりの時期です。大事な前歯の役割を立田先生から教わりました。

ちゃんと磨けているか、染め出しをしました。給食のあとに磨いたのですが、みんな前歯が真っ赤。「うわ～」と声が上がりました。



赤いところは磨き残しがあるところ。そこをどのように磨いたらいいか、歯ブラシの使い方を学びました。歯ブラシの持ち方だけでなく、歯によって歯ブラシの使う部分をかえます。歯ブラシのかかとやつまさきってどこか分かりますか？

### 1年「歯の王子様をさがそう」

奥歯(第一大臼歯)の働きを知り、歯磨きの仕方を練習しました。

### 5年「歯肉炎を予防しよう」

健康な歯肉について知り、歯肉炎を予防する歯の磨き方を学習しました。

### 6年「磨き残しとさよならしよう」

永久歯へと生え変わってしまう時期に、全ての歯を磨き残しなく磨く歯ブラシの使い方を学びました。



歯と口の健康は、「元気いっぱい」のためにとっても大切なことです。学校では、なぜ歯と口の健康が重要なのか、子供たちが理解することを大切にしています。そして習慣化すること。習慣化するためには、ご家庭との連携が欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします。



裏面もあります

「粘り強くやり抜く子ども」「考え、行動する子ども」「思いに気付き、協働する子ども」

# 食育月間

平成17年7月、食育基本法が施行され、同法に基づき平成18年3月、食育推進基本計画が決定されました。今後、食育を国民運動として推進していくために、基本計画の中で、毎年6月を「食育月間」とし、毎月19日が「食育の日」と定められました。熊本県内の小中学校等で給食を提供している学校では、19日は同時に「ふるさとくまさんデー」として熊本県内の郷土料理や特産物を給食に取り入れて紹介、理解を深める日としています。今月の阿村小は「南関揚げ、なすのひこずり」でした。

食育に関する取組は栄養教諭の先生を中心に行っています。6月の食育月間は「歯と口の健康週間」と関連させ、特に噛むことの大切さや虫歯にならないための食べ方等を子供たちは学習しました。



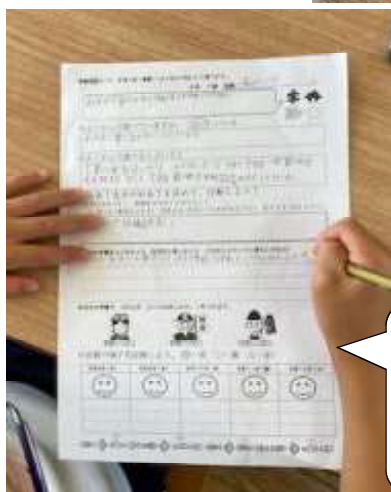
## 4年 学活 「よくかんでおいしく食べよう」

「よくかんで食べるとよいことを知り、自分のめあてを決めよう。」というめあてのもと、担任の城下先生と自分がよくかんでいるか、またよくかんで食べるとよいことはなにか考えていきました。



### 卑弥呼の歯がいーぜ

- ひ → 肥満予防
- み → 味覚の発達
- こ → 言葉の発音はっきり
- の → 脳の発達
- は → 歯の病気予防
- が → がん予防
- い → 胃腸の働きをよくする
- ー →
- ぜ → 全力投球



栄養教諭の先生から、1800年くらい前の卑弥呼の食事は、1回につき3990回も噛んでいたこと、そのことがどんないいことがあるか、「ひみこのはがいーぜ」という覚えやすい食育ワードで紹介してもらいました。

子供たちのワークシートです。見にくいですが、「おきくちゃん、だいばくん、きりてくん」のイラストがあります。今日の学習は、「笑顔いっぱい知恵いっぱい元気いっぱい」のどの行動に繋がっているのか、常に自覚できるようになっています。また、その下の欄は、自分で決めためあてができたかどうか、振りかえるところです。この、授業のあとの取組が大事です。



3年生は「おやつを取り方を考えよう」という学習を担当・栄養教諭のTT指導により行いました。本校では「歯と口の健康週間」「食育月間」の中で、各学年の発達段階に応じ、6年間を見通した学習をしています。

食育月間の取組の一つとして、子供たちにおはしを正しく持てるようになってほしいと、先生が給食時に各教室をまわり、おはしの持ち方の指導しています。できるようになったら、かわいい名人証を渡してもらおう予定です。歯磨き、噛むこと、箸使い、どれも子供たちのこれからの健康な人生のためにしっかり身に付けさせたいものですね。

